

博士論文内容の要旨及び博士論文審査結果の要旨

氏名(生年月日)	井上 信次	(****年**月**日)
本 籍	*****	
学位(専攻分野)	博士(医療福祉学)	
学位授与番号	乙第26号	
学位授与日付	平成28年3月14日	
学位授与の要件	学位規程第3条第4項該当	
論 文 題 目	医療福祉分野を対象とした質問紙調査における順序尺度の分析方法 -選択肢のカテゴリ数並びにパラメトリック手法の適用可能性-	
審 査 委 員	教授 田口 豊郁	教授 熊谷 忠和
	教授 保野 孝弘	非常勤講師 小河 孝則

博士論文内容の要旨

本研究は、医療福祉分野を対象とした質問紙調査を順序尺度で実施するに当たって、①回答のしやすさと統計学的な妥当性が成立する選択肢のカテゴリ数の検討、②パラメトリック手法を用いて分析することの妥当性の検討——について研究・考察したものである。統計解析には、申請者の既発表の4論文のデータ及びコンピュータ・シミュレーションによるデータ等を用いた。その結果、①質問紙調査における回答のしやすさと、統計学的な妥当性が成立する最も妥当な順序尺度の選択肢のカテゴリ数は、3(3件法)であること、②順序尺度のデータをパラメトリック手法で分析できること——を明らかにした。本論文は、質問紙調査において社会福祉施設の利用者が回答する上での負担と、統計学の非専門家である研究者や施設・職員が分析する上での負担を軽減する可能性に寄与する論文である。

博士論文審査結果の要旨

初回予備審査会(平成27年10月30日：博士論文提出予定者によるプレゼンテーションと口頭試問)および論文発表会での内容と提出論文をもとに博士(医療福祉)に値するか否かを審査した結果、4人の審査員の全員一致で合格とした(ただし、論文内容をよりよく表すために、副題の修正等が指摘された)。

適切に加筆・修正されたものが審査委員会(平成28年1月14日)に提出された。本論文は、医療福祉分野における質問紙調査の統計解析に関わる実践的課題を検討したもので、医療福祉学専攻に相応しい論文である。論文審査委員会でのプレゼンテーションおよび提出博士論文を中心に、学位申請書、論文要旨、論文概要、論文目録、履歴書および参考となる論文等の提出書類を詳細に審査した結果、重要な知見を得た価値ある業績であると認め、医療福祉学専攻にふさわしい博士論文であると評価した。

審査委員会は、博士(医療福祉学)として適切であると認め、合格とする。